

**【トピックス】**

**幸せを感じるのはどんなとき？**

——ウェルビーイングに関する

インタビュー調査から——

ウェルビーイング（Well-being）とは「身体的・精神的・社会的に良好で満たされていること」を指す概念である。近年、国や基礎自治体において、人々の「幸せ」を測定し、政策立案等に活かす動きが進んでいる。

こうした動向をうけ、とよなか都市創造研究所では、令和6年度（2024年度）に市民の幸福度に関する状況把握のため「くらしの豊かさ実感に関するアンケート」を実施し、その結果概要を「とよなか都市創造2025」にて報告した。このアンケート調査は、市民の幸福度を数値として可視化し、客観的なデータとして現状を捉えることを目的とし、今後も継続的な実施を検討している。今年度は、アウトリーチ広聴「令和7年度街なかご意見ひろば」において、市民の皆様にくらしの中の「幸せ」についてお話をお伺いし、さらにグループインタビューを通じて、市民一人ひとりの「幸せ」が持つ多様な側面をお伺いすることで、調査研究の深化を図った。本稿では、量的データだけでは捉えられなかった、心豊かなくらしについてまとめている。